

(大腸がん003)FOLFIRI・セツキシマブ
化学療法登録書

①③閉鎖式パル輸液セット
(フィルター付)

患者ID @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力) 年 月 日

アービタックス・FOLFIRI		14日/1コース	
		次コース	
	day1	day8	day15
アービタックス	↓	↓	↓
イリノテカン	↓		↓
レボホリナート	↓		↓
5-FU	↓		↓
【参考】			
アービタックス	初回投与量400mg/m ² 、維持投与量250mg/m ²		
レボホリナート	200mg/m ² /day		
イリノテカン	150~180mg/m ² /day → 初期設定150mg/m ²		
5-FU	急速静注:400mg/m ² /day		
	持続静注:2400mg/m ² /day		
* アービタックス: 初回は生理食塩液500mlで120分投与、2回目以降は250mlで60分投与			

*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

*メインルート、側管ともに点滴ポンプを使用すること。			
①FOLFIRI+セツ初回			
Rp.1	生理食塩液	20ml	逆血確認用
Rp.2	生理食塩液	100ml	
	ボラミン	1A	
	パロノセロン	1A	
	デキサート	2A	30分 点滴
Rp.3	生理食塩液	500ml	
	アービタックス	()mg	2時間 点滴
Rp.4	生理食塩液	100ml	1時間 点滴
Rp.5	5ブドウ糖	250ml	
	レボホリナート	()mg	2時間 点滴
Rp.6	5ブドウ糖	250ml	
	イリノテカン	()mg	2時間 点滴
Rp.7	5ブドウ糖	100ml	
	5-FU	()mg	15分で 急速静注
Rp.8	生理食塩液	50ml	15分 点滴
Rp.9	生理食塩液50ml	50ml★	インフューザーポンプより
	5-FU	()mg	46時間持続
Rp.10	生食注シリンジ	10ml	ポートフラッシュ
7病日に休薬完了			
②セツのみ2回目以降			
Rp.1	生理食塩液	20ml	逆血確認用
Rp.2	生理食塩液	100ml	
	ボラミン	1A	
	パロノセロン	1A	
	デキサート	2A	30分 点滴
Rp.3	生理食塩液	250ml	
	アービタックス	()mg	1時間 点滴
Rp.4	生理食塩液	100ml	1時間 点滴
Rp.5	生食注シリンジ	10ml	ポートフラッシュ
7病日に休薬完了			
③FOLFIRI+セツ2回目以降			
Rp.1	生理食塩液	20ml	逆血確認用
Rp.2	生理食塩液	100ml	
	ボラミン	1A	
	パロノセロン	1A	
	デキサート	2A	30分 点滴
Rp.3	生理食塩液	250ml	
	アービタックス	()mg	1時間 点滴
Rp.4	生理食塩液	100ml	1時間 点滴
Rp.5	5ブドウ糖	250ml	
	レボホリナート	()mg	2時間 点滴
Rp.6	5ブドウ糖	250ml	
	イリノテカン	()mg	2時間 点滴
Rp.7	5ブドウ糖	100ml	
	5-FU	()mg	15分で 急速静注
Rp.8	生理食塩液	50ml	15分 点滴
Rp.9	生理食塩液50ml	50ml★	インフューザーポンプより
	5-FU	()mg	46時間持続
Rp.10	生食注シリンジ	10ml	ポートフラッシュ
7病日に休薬完了			
★(フリーコメント)生食で全量100mlにする→薬剤部で生食を必要量採り、全量100mlに調整する			
★5-FUが2500mg未満の場合は生食100mLにオーダー変更する			